



高松港(玉藻地区)緑地整備事業(交付金事業)

活力ある緑の海辺空間

現在 now

将来 future

インフラ



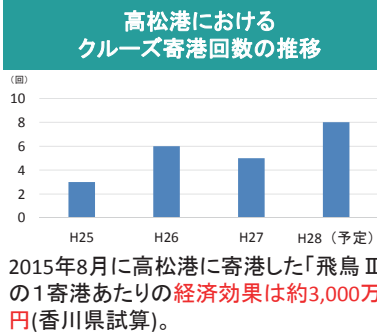
約20年



キャッスルプロムナード イメージ図 (H22年度 キャッスルプロムナード デザインコンペ 優秀作品より)

平成33年度 事業完了予定

地域



瀬戸内国際芸術祭期間中の経済効果・来場者数(香川県内)

	経済効果	来場者数
第1回(2010年)	111億円	94万人
第2回(2013年)	132億円	107万人

出典：(株)日本政策投資銀行・瀬戸内国際芸術祭実行委員会



観光産業による経済の活性化

- キャッスルプロムナードの整備により、陸側のみでなく、海側からの景観も配慮
 - 都市と海を融合させた魅力的な海辺空間としての賑わいを創出
- ➡ 観光産業を通じた地域活性化に寄与

高松城跡前に「キャッスルプロムナード」として緑地整備を実施中(交付金事業)

「アート県 かがわ」に訪れるクルーズ旅客や瀬戸内国際芸術祭の期間に訪れる外国人観光客を含む多数の来場者に対し景観を向上し、魅力的な海辺空間を創ることで、更なる観光客の増加を図り、観光産業を通じた地域活性化に寄与

緑地前面の護岸は、地震・津波対策としても機能する護岸であり、サンポートを訪れる観光客の安全を確保

